

建築工事・解体工事を実施される皆様へ

工事中の建築物における火災の主な原因

【溶接・溶断】【電気作業】【放火】【たばこ】



■ 工事中的出火防止対策 ■

今すぐチェック★



火気を使用する際は周囲に可燃物を置かない



木材やウレタンフォームに火花が飛んで火災になった事例があります。

溶接・溶断作業は**不燃シート**で遮蔽&消火器等の準備



特に火花の飛散範囲は散水や不燃シートで遮蔽するなどの措置をしましょう。

決められた場所以外で喫煙は禁止



灰皿は金属製のものを使用しましょう。

常に整理整頓し、施錠管理も忘れずに



放火されない環境をつくりましょう。

塗料等の危険物は必ず保管庫で保管



使用する時の持ち出しは必要最低限にしましょう。



ご不明な点は各区消防署予防課までお問い合わせください。

| | | | | | | | |
|-------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|
| 千種消防署 | 764-0119 | 東消防署 | 935-0119 | 北消防署 | 981-0119 | 西消防署 | 521-0119 |
| 中村消防署 | 481-0119 | 中消防署 | 231-0119 | 昭和消防署 | 841-0119 | 瑞穂消防署 | 852-0119 |
| 熱田消防署 | 671-0119 | 中川消防署 | 363-0119 | 港消防署 | 661-0119 | 南消防署 | 825-0119 |
| 守山消防署 | 791-0119 | 緑消防署 | 896-0119 | 名東消防署 | 703-0119 | 天白消防署 | 801-0119 |

名古屋市消防局

出火防止を！

溶接作業等での



近年、工事中の建築物において大規模な火災が発生し、多数の死傷者が発生しています。

- 【火災事例】 ① 平成30年7月 東京都多摩市 **5名死亡**
② 令和2年4月 韓国京畿道利川市 **38名死亡**（調査中）

名古屋市においても、毎年、工事中の建築物における火災が数件発生しています。

今一度、工事中的出火防止について、万全な対策を図っていただくようお願いします。